

第4回 全国救助技術交流集会について(案)

2023年4月28日

日本勤労者山岳連盟 理事長 川嶋 高志
遭難対策部 部長 石川 昌

いつも遭難対策活動に尽力いただき敬意を表します。全国連盟では、隔年で全国遭難対策担当者会議と全国救助隊交流集会を開催してきました。全国救助隊交流集会は6年前、名称を全国救助技術交流集会に変更して第1回を長野県川上村、2回目を新潟県新発田市、3回目は福岡県立社会教育総合センターで開催しました。

各地方連盟においては、救助隊を組織していない地方もあり、警察や消防防災組織やヘリコプターが整備される中、民間の救助組織が現場に出動する機会も減ってきています。

このため遭難対策部主催の全国集会を、救助隊員はもちろん、ロープを利用する全ての登山会員が参加できる形にして、セルフレスキュー中心の集会にして実施しました。

しかし今回は救助隊を組織し定例的に訓練を行っている北海道で開催し、久しぶりに救助隊による組織レスキューについてデモンストレーションと交流を行いと考えています。

各地方連盟で救助隊を組織し指導的な立場にある会員、または組織レスキューや救助技術に関心のある会員の参加を求めます。奮ってご参加ください。

実施要項

- 日時 2023年7月8日(土) 13:00開会～ 7月9日(日) 12:30閉会
- 宿泊・会場 北海道小樽市 おたる自然の村 おこばち山荘
- 参加費 6,000円 一泊二食・風呂あり 8日 夕食、9日 朝食
- 参加対象 救助隊員及び救助に携わる可能性のある会員 定員 50名
※すべての登山会員を対象に**先着順で受付**(後日、申込書配布)を考えています。
- 内容
 - ・組織レスキューデモンストレーション
 - ・組織とセルフレスキューについての提案
 - ・危険な現場へのアクセス方法。要救助者への対応。
 - ・登山以外の山岳遭難救助組織について。
 - ・全国各地域の交流と懇親。
- 前泊について
全国スタッフと希望者に前泊を手配する。
- 主管 北海道道央地区勤労者山岳連盟
- 主催 日本勤労者山岳連盟・遭難対策部
〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-24
電話 03-3260-6331 E-Mail jwaf@jwaf.jp

日 程 (案)

7日 (金)

- 17:00 全国連盟・道央地区連盟スタッフ おこばち山荘 集合
- 17:00~18:00 デモンストレーション他、打ち合わせ
- 18:00~21:00 夕食・懇談

8日 (土)

- 7:00~8:00 朝食
- 8:00~11:00 全国・道央地区スタッフ 訓練場所視察・講習会場確認。
- 11:00~12:00 昼食
- 12:00~13:00 受付
- 13:00~13:30 開会式・参加者紹介
- 13:30~15:30 道央地区連盟救助隊による組織レスキューのデモンストレーション
- 15:30~17:30 参加団体による組織レスキューのデモンストレーションと提案
- 17:30~18:00 宿泊部屋移動、荷物整理
- 18:00~19:00 実技の検証
- 19:00~19:30 入浴・休憩
- 19:30~20:00 夕食 (食堂)
- 20:00~22:00 各地方連盟の情報交換・交流会

9日 (日)

- 7:00~7:30 朝食
- 8:00~8:30 訓練現場へ移動
- 9:00~12:00 救助訓練 or 登攀交流
- 12:00~12:40 昼食 (各自)
- 12:40~13:00 閉会式・解散

☆持参品

日帰りクライミング装備、必要に応じて組織レスキュー装備
水筒やテルモスを用意して、常に水分補給ができるようにしてください。
風呂、寝具はありますが、タオル・歯ブラシ・パジャマなどはありません。
徒歩圏にはコンビニなどありません。交流会用の飲食物は用意しますが、
多く必要な方は持参してください。